

# 志 賀



学校だより  
生徒数 200名

1月号 H24. 1. 10

福岡市立志賀中学校 (文責 校長)

## 絆元年 (きずなを確かめる1年に!!)

平成22年の無縁社会から平成23年の絆、そして平成24年は希望の年へ  
昨年は大切なことは何なのかを教えられた1年だったような気がします。今年こそは希望の光が見つけられる年にしたいものです。



1月3日 学問の神様として有名な太宰府天満宮に初詣に行きました。家内安全と共に志賀中生のさらなる成長を願ってきました。さて、「絆」という言葉には、誰かと手をつなぐという意味もあります。しっかり手をつなぎあえる友達になって欲しいと常々思っています。

ところで、みんなの今年の目標は何ですか？私の目標は、子どもたちが安心して通える学校になるような工夫と実践を積み重ねることです。どうかこの一年が素晴らしいものになるよう頑張りますから、よろしくをお願いします。

### 充実の1月です 頑張れ!!

3学期は、3年生にとって夢に近づくための進路決定の時期、2年生のにとっては修学旅行から立志式、1年生にとっては進級の準備とそれぞれに大切な時期です。となります。

#### <1月の行事予定>

10	火	始業式
11	水	3年実力考査
12	木	評議・専門委員会
17	火	学習コンクール(1, 2年生)
19	木	パラマ入試(普通科以外)
20	金	パラマ入試(普通科)
21	土	国立高専推薦入試
24	火	私立専願入試
26	木	新入生入学説明会
31	火	2年修学旅行(～2月2日まで)
〃	〃	3組ファイナート展

左の行事予定にあるように、「入試」の文字が登場します。自分の進路を決定する試験を受けるということは初めての経験です。ドキドキしながら当日を迎えることになると思いますが、「大丈夫!!」。

この日を迎えるまでに頑張った通りの力が、きっと出せます。自信を持って答案用紙に向かって欲しいと思います。(健闘を祈る!!)

2年生は1月31日(火)から2泊3日の予定で島根県の琴引スキー場へのスキー修学旅行に行きます。先月開いた説明会で、実行委員長の〇〇君がスローガンを発表してくれました。

内容を要約すると、「人生で一度しかない修学旅行だから、楽しく有意義に過ごせるように」という意味と同時に学ぶことも大切だと思うので、スローガンを『楽学両道～Making wonderful memories～』としました。」というものでした。楽しみです。

## 本校生徒の学力の実態について

福岡市教育委員会では、文部科学省が行う全国学力・学習状況調査や福岡市が行う生活習慣・学習定着度調査等の結果について、全保護者・地域を対象に公表することとしました。

その通知を受け、3年生を対象に9月27日に行った「全国学力・学習状況調査(例年4月に行っていましたが、震災の関係で実施時期・規模が変更になりました)」及び10月4日に行った「福岡市学習定着度調査」の結果についてお知らせします。

### 1. 全国学力・学習状況調査

内 容 : 国語・数学の2教科について、それぞれ主として「知識」に関するA問題と、主として「活用」に関するB問題で構成されています。

平均得点率: 国語のA, B及び数学のA, Bの4領域ともに福岡県平均と比べたとき「努力を要する」結果となりました。

### 2. 福岡市学習定着度調査

内 容 : 国語・社会・数学・理科・英語の5教科それぞれ、3年生の1学期までに学習した内容について、その定着度を調査するためのものです。

平均得点率: 5教科ともに福岡市平均と比べたとき「努力を要する」結果となりました。

### 3. 調査結果から見てくる本校生徒(3年生)課題や傾向

本校の3年生は「(教科で)学習したことが、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか?」という質問に対して、国語では3年生全体の62%が(県平均41%)、数学では44%が(県平均34%)「役に立つ」と答えています。また、(教科の)勉強は好きですかという問いに対して、国語では63%が(県平均60%)、数学では69%が(県平均55%)どちらかといえば好きも含めて肯定的にとらえています。このように、学習に対して気持ち的な部分は良い結果なのです。

ところが、「授業中にノートを丁寧に書いていますか?」「家庭学習をしていますか?」など実際の行動面についての質問で「はい」と答えた人の割合は大きく県の平均を下回っています。(気持ちと行動が伴わないことは、本校全体の傾向かもしれません。)

一方、具体的な得点率等を見ると、国語では「読むこと・言語事項」、社会では「公民的分野」、数学では「各領域の小問題」、理科では「細胞と生物の増え方」に関する領域で福岡市の平均と「同程度」の結果を出すなど、成果が見えているところもあります。

3年生の入学後の頑張りと成長には目を見張るものがあります。「努力を要する」といっても、もう少しで「平均と同程度」に届きそうな所まで伸びてきています。

### 4. 今後の取組等について

各教科の地道な取組により、基礎的基本的な内容の定着は着実に進んでいます。今後も、ST(志賀タイムと称する朝の10分間学習)の時間や授業の開始時の確認のための小テスト。また週末課題の徹底等により更なる定着を図っていきます。加えて、家庭学習習慣の定着のための1Pノートの内容の向上も目指します。

(このことは、学校あげて取り組みます。)

これらの取組を通して、更なる学力の向上に努めて参ります。